

「ゲリラ豪雨」という言葉はどう受け止められているか インターネットアンケート調査の分析

入江さやか¹・竹之内健介²・南貴久³

¹松本大学 総合経営学部 観光ホスピタリティ学科

²香川大学 創造工学部

³（公財）ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 人と防災未来センター

1. はじめに

「ゲリラ豪雨」という言葉はマスメディアによる造語で、科学的な定義は明確ではない。自然現象としての特徴をうまく表しているという意見がある一方で、原義が戦闘行為に由来していることや定義が明確でないことから使用は望ましくないという意見もある。

著者らは、現代において「ゲリラ豪雨」という言葉が社会にどのように受け止められ、どのような防災行動に結びついているかを明らかにするため、インターネットを通じたアンケート調査を実施した。その結果を報告する。

2. 「ゲリラ」という言葉の定義

広辞苑（第7版）によると「ゲリラ」とは「（もとスペイン語で小戦争の意。ナポレオンのスペイン征服当時、スペイン民衆のしばしば用いた戦法に由来する語）奇襲して敵を混乱させるなど、遊撃戦を行う小部隊。また、その遊撃戦法」とされている。日本では、1960 年代にベトナム戦争をめぐる報道で使われ、広く知られるようになった言葉である。

3. 「ゲリラ豪雨」という言葉の定義

前述の通り「ゲリラ豪雨」はメディアの「造語」であり、科学的な定義は存在しない。広辞苑では「局地的・短時間に降る突発的な豪雨。局地的大雨」となっている。

気象庁ウェブサイトでは「あちらこちらで短い時間に非常に激しく雨が降る状況のことを、一部の報道機関などで『ゲリラ豪雨』と呼んでいます。しかし、この言葉は気象庁では使用しておらず、正式な用語ではありません」とし、「使用を控える用語」と位置づけて「局地的大雨」「集中豪雨」に言い換えるよう求めている。

4. メディアでの使用状況

アクセス可能な新聞各紙のデータベースで確認できる最も古い用例は、1969 年 8 月の豪雨災害において読売新聞や朝日新聞に掲載されたものである。これ以降、新聞紙面では「ゲリラ豪雨」やそれに類する造語が多くみ

られる。「豪雨ゲリラ前線」（1969 年）、「豪雨のゲリラ化」（1976 年）、「ゲリラタ立」（1981 年）などの用例がある。

「ゲリラ豪雨」という言葉が一躍注目を浴びたのは 2008 年 8 月に発生した東京都豊島区の豪雨災害をめぐる報道で、この年の「新語・流行語大賞トップテン」に選ばれた。新聞や放送における「ゲリラ豪雨」の用例からその意味するところを整理すると、降雨現象、被害の大きさ、突発性、被災地の特性、単純に「豪雨」の恐ろしさを強調するなど、非常に多様である。

メディアにより扱いに差があり、「NHK 最新気象用語ハンドブック（1986 年版）」では、『ゲリラ豪雨』はなるべく使わない」との記述がある。山下（2008）は「正確な情報が求められる気象情報でイメージだけをとらえたことばを使うことの危険性と違和感があるためだ」とし、放送では積極的に使うべきではないとしている。

5. 「ゲリラ豪雨」に関するアンケート調査

アンケート調査では、（1）「ゲリラ」という言葉の印象、（2）「ゲリラ豪雨」という言葉の印象、（3）「ゲリラ豪雨」と防災行動の関係についてたずねた。調査の概要は表 1 の通りである。

表-1 調査の概要

対 象	楽天インサイトに登録しているアンケートモニター（全国）
調査手法	インターネットアンケート
調査期間	2025年4月8日～10日
有効回答	2006件

（1）「ゲリラ」という言葉について

a) 言葉のイメージ（複数回答）

「ゲリラ」という言葉のイメージについては、「不意打ち」が 53.5%で最も多く、次いで「予測できない(49.4%)」「局地的 (44.2%)」で、「危険・こわい」も 44.1%であった。「戦争」は 30.1%で、70～80 代の高齢者層では 39.7%、20 代では 18.1%、10 代では 20.4%と年齢層による相違がみられた。

表-2 ゲリラ豪雨という言葉のイメージ（複数回答）

	回答者数（人）	突然	激しい雨	局地的	短時間	非日常	危険・怖い	予測できない	災害	はあてはまるもの	わからない
全体	2006	52.0	75.4	55.0	37.6	9.3	30.6	45.8	35.5	1.2	2.8
10代	113	44.2	71.7	34.5	32.7	14.2	33.6	40.7	41.6	0.9	6.2
20代	259	45.9	66.4	39.0	38.2	5.4	15.4	39.4	20.5	3.1	5.4
30代	276	57.6	71.7	49.6	40.9	7.6	23.2	46.4	28.6	1.8	4.3
40代	347	51.6	72.6	49.0	34.6	8.1	28.8	42.1	29.7	1.4	3.2
50代	370	52.7	76.5	61.4	40.0	7.6	29.7	44.6	34.6	0.5	1.9
60代	306	50.3	80.1	65.0	37.9	10.5	37.6	51.3	43.8	0.3	1.3
70代～80代	335	56.1	84.2	68.7	36.1	14.3	43.9	51.9	50.4	0.9	0.3

（%）

b) 「ゲリラ」で想起するもの（単一回答）

「ゲリラ」という言葉から最初に想起するものについては、「ゲリラ豪雨」が64.8%で圧倒的に多く、次いで「ゲリラ攻撃（16.9%）」であった。50代以上の回答者の2割が「ゲリラ攻撃」を想起したが、30代以下では1割以下にとどまった。

（2）「ゲリラ豪雨」という言葉について

a) 「ゲリラ豪雨」とメディア（複数回答）

「ゲリラ豪雨」という言葉を見聞きしたメディアは、「テレビ」が85.8%と突出している。次いで「インターネット（37.3%）」「新聞（31.9%）」となった。

b) 「ゲリラ豪雨」のイメージ（複数回答）

「ゲリラ豪雨」という言葉のイメージについては、「激しい雨」が75.4%で最も多く、次いで「局地的（55.0%）」「突然（52.0%）」「予測できない（45.8%）」であった。

c) 既存の気象用語との関連（複数回答）

既存の気象用語を示し、「ゲリラ豪雨」と同じ印象を受ける言葉はどれか聞いたところ、「局地豪雨」が55.5%で最も多く、次いで「集中豪雨（53.9%）」、「短時間強雨（38.8%）」だった。「線状降水帯」をあげた人も36.7%おり、対象とする現象は多岐にわたった。

d) 「ゲリラ豪雨」の時間雨量（単一回答）

「ゲリラ豪雨」という言葉からイメージする時間雨量は、「激しい雨（30～50ミリ）」が38.9%、「非常に激しい雨（50～80ミリ）」が28.8%、「猛烈な雨（80ミリ以上）」が16.3%だった。

e) 「ゲリラ豪雨」の降雨面積（単一回答）

「ゲリラ豪雨」はどのくらいの面積で降る雨のイメージか聞いたところ、「わからない」が32.2%で最も多く、次いで「5キロ四方（22.7%）」、「10キロ四方（21.7%）」だった。一般的な局地豪雨のスケールである数kmに近い回答が多かった。一方で「わからない」が多数を占め、降雨範囲のイメージがあいまいであることもわかった。

f) 「ゲリラ豪雨」の降雨時間（単一回答）

「ゲリラ豪雨」からイメージする降雨時間は、「30分～1時間」が39.1%、「数十分（29.4%）」「数時間（14.8%）」だった。

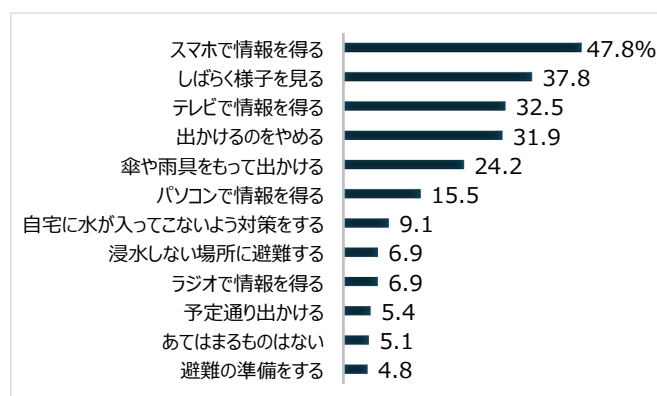


図-1 「ゲリラ豪雨」と防災行動（複数回答）

（3）「ゲリラ豪雨」と防災行動の関係（複数回答）

「自宅から出かけるとき、『ゲリラ豪雨のおそれがある』と言われたら、あなたはどのような行動を取りますか」という問いに対しては、「スマホで情報を得る」が47.8%で最も多く、次いで「しばらく様子を見る（37.8%）」「テレビで情報を得る（32.5%）」となった。「出かけるのをやめる」は31.9%で、70～80代の高齢者層は半数近い46.3%に達していた。「浸水しない場所に避難する」は6.9%、「避難の準備をする」も4.8%だった。なお、「予定通り出かける」は、5.4%にとどまった。

6. まとめ

「ゲリラ」という言葉については、年代によって印象や想起するものが異なっていた。若い世代においては「戦争」や「戦闘」のイメージは薄く、全体でも60%がゲリラ豪雨を想起した。

「ゲリラ豪雨」という言葉は、「局地的」「突然」「予測できない」よりも「激しい雨」というイメージで受け止められていた。「ゲリラ豪雨」という言葉は、見聞きした人に一定の危機感を与え、情報収集や外出抑制など防災行動につながる効果があることも明らかになった。

「ゲリラ豪雨」については、定義があいまいであるがゆえに、明らかに予測可能な台風や前線による大雨に対しても使われるケースも散見される。2025年3月、日本災害情報学会第47回勉強会『「ゲリラ豪雨」という言葉の再考』が開催されたが、「ゲリラ豪雨」という言葉に防災上の効果を期待するのであれば、どのような現象や状況で用いるべきか議論を深めていく必要がある。

参考文献

山下洋子（2008）「ことば・言葉・コトバ ゲリラ豪雨」，放送研究と調査，Vol.58，No.12.

気象庁ウェブサイト「ゲリラ豪雨って何ですか？」（参照年月日：2025.8.24），

https://www.jma.go.jp/jma/kids/kids/faq/a1_33.html

気象庁ウェブサイト「雨に関する用語」（参照年月日：2025.8.24），
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/yougo_hp/kousui.html